

# エコのコツでストップが温暖化!

## 知ってた?

## 銀行のエコ!

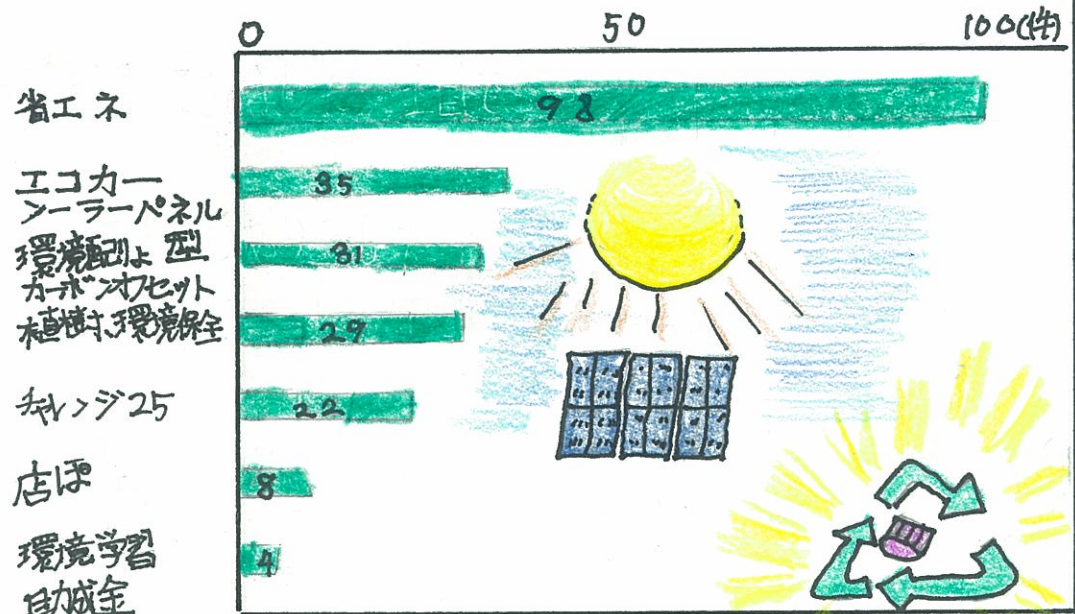
私ははじめ銀行のエコ、てどういうこと?と疑問がうかびました。なぜなら銀行はお金のやりとりをする所なのでエコ活動は結びつかないからです。そこで銀行のエコとはどのようなことをしているのかインターネットを活用して調べてみました。すると、全国ではたくさんの取組をしていることがわかりました。いろいろな種類のエコ活動があるけれど、私は地球温暖化防止と考えると、二酸化炭素を削減することが大切だと思います。そこでその取組について調べてみました。

## 銀行のCO2削減!

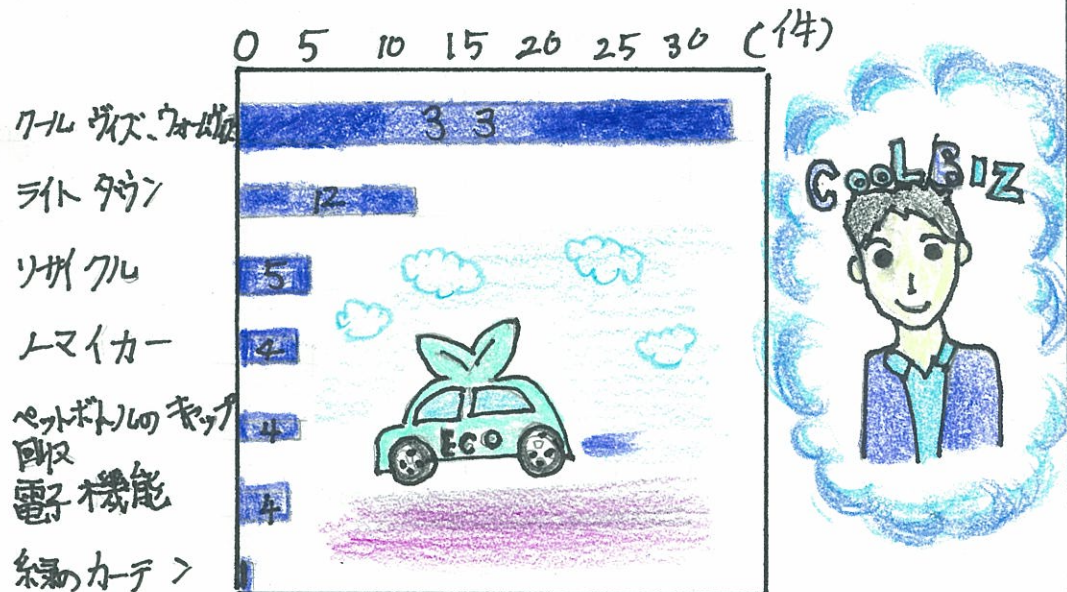
全銀協エコプロジェクトのDecoマップのCO<sub>2</sub>削減への取組一覧を調べてみました。全国で154ものCO<sub>2</sub>削減の取組があることがわかりました。1つの取組の中に複数の項目が書かれているものもありました。CO<sub>2</sub>削減といっても内容はさまざまです。

そこで、1つ1つの取組を分類してみました。似た内容はなるべくまとめて分類すると項目に分けることができました。その結果を<グラフ1>にまとめました。分類した中で、一番多かったのが省エネでした。省エネの内容は7項目をまとめたものです。そこで省エネの取組の7項目を<グラフ2>にまとめました。

<グラフ1> CO<sub>2</sub>削減の取組



<グラフ2> 省エネの取組内容



出典: 全銀協ホームページ

## 発見! エコのコツ!

私は取組をまとめているうちに、エコ活動のコツを3つみつけました。

**コツ1! 身の回りの自分のできることで努力や工夫をする!**

<グラフ2>の省エネからわかるように、まずは身の回りでちょっとした工夫や簡単にできることに取組んでみるということ。

**コツ2! 自分のおかれた立場でできることでCO<sub>2</sub>を削減する!**

<グラフ1>の環境配慮型商品のように銀行の商品の中にエコ活動を組みこんでいます。自分の環境でできることをみつけるということです。

**コツ3! 時間的・経済的状況に応じて取組んでみる!**

植樹などは外部に出るには時間が必要です。また、支援事業やエコカーを導入したり、ソーラーパネルを取り付けたりするにはお金が必要になります。状況に応じたエコ活動を取り入れるということです。

## 感想

地球温暖化と叫ばれている現在、エコ活動に誰もが取り組まなければならぬ状況になってくるのだと思います。初めにつけた3つのコツは銀行という立場が他の立場に変わっても使えることだと気づきました。これらのコツを多くの人が取組めば、地球温暖化をストップする大きな力になると思います。今後、私は小学生という立場からできるエコをできるがぎや、CO<sub>2</sub>削減に取り組んでいきたいです。そして、成長するたびにエコについてできることを増やしていきたいです。